

様式2

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

学校名 藤枝市立葉梨西北小学校

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	全校児童68名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名（ 体育、総合的な学習 ） 行事名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名（ ）</p> <p>② その他（ ）</p>
4 目標 (ねらい)	オリンピックに話を聞いたり、実技体験をしたりすることを通して、オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高め、夢に向かって努力する心を育成する。
5 取組内容	<p>1 4・5・6年生を対象にした講話(30分) 質疑応答(15分)</p> <p>2 全校児童を対象にした実技講習(30分)</p>
6 主な成果	<p>1 講話では、「みんなのためになる、みんなの夢になる目標をもつと、人も自分も嬉しくなる。」「いろいろな人に力を貸してもらって、夢を叶えることができた。」と本校の学校教育目標「夢を拓く」に繋がる話をしていただいた。子どもは、自分も夢に向かって前向きに進んでいきたいという意欲をもつことができた。</p> <p>オリンピックのメダルを実際に触らせてもらったり、質問に丁寧に答えてもらったりした子どもは、世界で活躍する飯塚選手をより応援したくなったと、オリンピック・パラリンピックに対して興味・関心を高めることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

2 実技講習では、姿勢や手の振り方など具体的に走り方を指導していただいた。とてもわかりやすい話し方で、低学年から高学年まで全校児童が習ったことを自分の動きで確かめることができた。

飯塚選手と競走ができた子どもたちは、実際のスピードに驚くとともに、走る楽しさを味わうことができた。振り返りの時間には、「飯塚選手とまた走りたいです。」「楽しく走れてよかったです。」と感想を伝え、心からスポーツを楽しむことのよさを味わうことができた。



7実践において工夫した点  
(事業の特色)

学校教育目標「夢を拓く」や自分の夢を実現したいという思いに繋がるよう、「夢を実現するために大切にしてきたこと」「今現在の夢、そこに向かって努力していること」について講話や実技の中に入れていただいた。

8主な課題等

今回、本校の市業務長補と飯塚選手が同じ陸上のコーチに教わっていたことで事業が実現したが、来年度以降同じ取組を希望したときに学校で調整できるかどうかは難しい。アスリート等の紹介リストや調整を含めて、県のレベルでやっていただけると大変有り難い。

9来年度以降  
の実施予定

特に予定はありません。